

町内自治会運営に関するアンケート調査

町内自治会長の皆様へ

「町内自治会運営に関するアンケート調査」へのご協力について

日頃から、市政運営に対しましてご理解、ご協力をいただき深く感謝申し上げます。

現在、町内自治会を取り巻く環境は、少子高齢化などの社会変化や市民の価値観の多様化に伴う地域コミュニティにおけるつながりの希薄化、担い手不足による地域活動の停滞など様々な課題があります。

本アンケート調査は、そうした現状を本市が正しく把握し、町内自治会が抱える課題を皆様のご意見をもとに分析することで、今後の自治会運営をどのように支援し、どのように持続可能な形へと導いていけるかを本市が全庁をあげて共に考えるために実施するものです。

特に今回は、町内自治会長の皆様のご負担を少しでも軽減できるよう、具体的な支援策や仕組みづくりを検討することを目的としています。現場で日々奮闘されている皆様の「生の声」こそが、これからの地域づくりの礎となります。

お忙しい中とは存じますが、本アンケートの趣旨をご理解いただき、ぜひご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。 【アンケート設問数：15問】

■ アンケート調査の対象者について

令和7年(2025年)8月18日時点の町内自治会長の名簿をもとに対象者を抽出しています。

ご回答いただいたご意見・内容につきましては、アンケートの集計・分析に使用し、調査結果は熊本市公式ホームページ等で公表いたします。なお、個人情報の管理は、アンケートの分析にのみ使用し、個別の情報が外部に漏れることはありません。

■ 回答方法 (以下のいずれかの方法)

(1) アンケート用紙に直接記入して回答

○ 調査票は同封の返信用封筒で令和7年(2025年)11月28日(金)までに投函してください。※ 切手不要。

○ 返信用封筒に住所、氏名を記入する必要はありません。

(2) オンライン(インターネット)による回答 

○ お手持ちのスマートフォンで、右記二次元コードを読み込んでご回答ください。

○ 令和7年(2025年)11月28日(金)までにご回答ください。

■ アンケート実施に関するお問い合わせ

熊本市 文化市民局 市民生活部 地域政策課

担当：区政地域班

電話：096-328-2036 (直通)

電子メール：chiikiseisaku@city.kumamoto.lg.jp



問4 町内自治会長として、町内自治会活動を実施している項目に○をつけてください。
また、それに携わっている回数と時間を教えてください。(複数選択可)

1. 交通安全・防犯活動(見守り、交通安全指導など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
2. 防災活動(自主防災クラブ、避難所運営委員会など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
3. 扶助活動(高齢者宅訪問、敬老会など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
4. 募金活動(赤い羽根募金など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
5. 環境美化活動(公園やごみステーションの清掃など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
6. 資源回収活動(資源物回収、リサイクル活動など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
7. 地域住民の推薦(国勢調査、民生委員、投票立会人など)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
8. 現地立会い(境界立会いなど)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
9. 町内自治会・各種団体等の会議開催や会議への出席
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
10. 町内自治会・各種団体等の地域交流活動(祭り、どんどやなど)
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
11. 行政が主催する会議・研修・行事等への出席
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
12. チラシ回覧(ごみカレンダーなど)・ポスター等掲示作業
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
13. 町内自治会への加入活動
月に()回程度 | 回あたり平均()時間
14. 地域の方からの相談への対応
月に()回程度 | 案件あたり平均()時間
15. 各種補助金の申請
年に()回程度 | 申請あたり平均()時間

16. その他

- ①内容（ ）
月に（ ）回程度 1回あたり平均（ ）時間
- ②内容（ ）
月に（ ）回程度 1回あたり平均（ ）時間
- ③内容（ ）
月に（ ）回程度 1回あたり平均（ ）時間

問5 町内自治会長として、町内自治会の取組（行政からの依頼事項や町内自治会独自の取組も含む）の中で、負担になっているものを問4の1～16の中から選択してください。（複数選択可）

- | | | | | |
|-------|-------|-------|------|------|
| 項目1 | 項目2 | 項目3 | 項目4 | 項目5 |
| 項目6 | 項目7 | 項目8 | 項目9 | 項目10 |
| 項目11 | 項目12 | 項目13 | 項目14 | 項目15 |
| 項目16① | 項目16② | 項目16③ | | |
- その他（

）

問6 町内自治会長として、依頼事項が多く寄せられるのは主にどこからですか？
（複数選択可）

1. 国（例：国が実施する工事の周知など）
2. 熊本県（例：交番からの回覧依頼、会議への出席依頼など）
3. 熊本市（例：自治会長研修会などの会議出席、回覧依頼など）
4. 学校（小・中・高校）（例：行事への協力依頼など）
5. その他 ※校区各種団体等からの依頼があれば記載ください
（

）

問7 問6で回答した依頼事項について、町内自治会長としてどの程度負担に感じられますか。

- | | |
|----------------|--------------|
| 1. 非常に負担を感じている | 2. やや負担を感じる |
| 3. どちらでもない | 4. あまり負担ではない |
| 5. 全く負担を感じていない | |

問8 町内自治会長の負担軽減のために必要だと思われることを教えてください。
(自由記載)

例) 町内自治会長の役割を減らすための担い手確保、行事ごとに委員会を設置、分業制の導入など

問9 町内自治会長の負担軽減のために、具体的に取り組んでいることがあれば教えてください。(自由記載)

例) スマートフォンやパソコンを使った地域の情報共有(電子回覧板、町内自治会のホームページなど)、くまもとアプリでのボランティア募集など

問10 町内自治会長として、町内自治会の活動を通じて、やりがいを感じたことや達成感、成功事例を得られた経験があれば教えてください。(自由記載)

○ 町内自治会の体制について

問 11 町内自治会役員の担い手確保のために行っている取組はありますか。
(複数選択可)

1. 町内自治会役員経験者による支援体制
2. 輪番制の導入
3. 地域行事や集まりを通じた人材発掘
4. デジタルツール^{※1}の活用 (例: LINE での勧誘など)
5. その他 ()

※1… (情報通信技術を活用した効率化・高度化するための手段)

問 12 町内自治会役員の担い手が不足する主な理由は何が原因だと思いますか。
(複数選択可)

1. 業務の負担が大きい (時間・作業量が多い)
2. 前例や慣習が多く自由度が低い
3. 報酬や動機づけが少ない
4. 地域内でのつながりや地域貢献の意欲が希薄となっている
5. 定年延長や働き方の変化など、社会情勢の変化が影響している
6. その他 ()

問 13 町内自治会役員の後任者に業務を引き継ぐための業務マニュアルや引継ぎ資料は整備されていますか。

1. 十分に整備されており、誰でも引継ぎができる状態である
2. 一部整備されているが、内容が不十分または更新されていない
3. 前年度の資料をそのまま引き継いでいる
4. 口頭での引継ぎが中心で文書化された資料はない
5. 引継ぎ自体がほとんど行われていない
6. その他 ()

○ 町内自治会のデジタル化

問 14 あなたの町内自治会では、以下のようなデジタルツール（情報通信技術を活用した効率化・高度化するための手段）を活用したことがありますか。
（複数選択可）

1. LINE（役員間の連絡、住民への情報発信など）
2. メール（会議案内、資料送付など）
3. Zoom^{※1} や Teams^{※2} などのオンライン会議ツール
4. Google フォーム^{※3} や Microsoft Forms^{※4} などのアンケートツール
5. 町内自治会のホームページやブログ
6. 電子回覧板やデジタル掲示板
7. その他（）
8. いずれも活用したことがない
（理由：）

※1、※2…インターネットを利用したオンライン会議を行うことができる。
※3、※4…インターネット上で簡単にアンケートや申込フォームを作成することができる。

問15 町内自治会の業務や活動において、デジタルツールを活用して実施したい、または改善したいことはありますか。（複数選択可）

1. 回覧板や広報物の電子化（LINE 等での配信）
2. 会議資料などの電子化
3. 会議のオンライン化（Zoom 等の活用）
4. 自治会活動の記録・報告のデジタル管理
5. 町内自治会費徴収のキャッシュレス化
6. 町内自治会の活動をホームページや SNS 等で発信
7. その他（）